

平成18年度 第2回理事会

議 事 録

平成18年 5月 9日

社団法人宮城県建築設計事務所協会

社団法人宮城県建築設計事務所協会
平成18年度 第2回理事会 議事録

【日 時】平成18年5月9日(火)

15:00～

【会 場】宮事協 会議室

定刻 事務局長が理事定足数名中、名出席、委任状 で理事会が成立することを報告し開会を宣言した。

開 会

1. 会長あいさつ

新しい理事の紹介。理事の指名、耐震擬装の問題もあり、消費者から不信感がある。不信感を粉飾しなければならない。2年間をお願いしたい。役割や期待に応じて社会的責任に答え、理事一丸となって消費者の不信感を粉飾したい。

出席理事の自己紹介を行った。

伊藤理事 役員心得を代読した。

2. 議長選出 佐藤充弘理事 を選出

3. 議事録署名人選出 大場正明理事 (株大場建築設計事務所)
白鳥行則理事 (株白鳥建築構造事務所) を選出

4. 審議事項

1. 18・19年度組織について

〈資料1〉

平田会長 行動する協会。今までの組織からスリム化した組織を構成した。適材適所に常任理事等を配置し、アクティブに動けるよう配置した。副委員長も今後、検討して配置する。全体的には県・市、電力等とのつながりが強くなり、信頼関係が構築された。18・19年度はよりつながりを強くして、行政の仕事をバックアップする体制をとっていきたい。また災害対策本部は、地震が起きた際にすぐ対応できるような組織として配置した。

栗原理事 組織表(案)資料にそって説明を行った。

議 長 18・19年度組織(案)について、質疑を求めた。

吉田理事 突然重荷に感じるようだが、精一杯がんばっていきたいと思う。

好川理事 建築士会ではCPDに力を入れているが、事務所協会にしても今回の組織

ではどのあたりで推進していくのか質疑があった。

平田会長 分野別の体制をとっており、去年の4月から全国で始まっているが、宮城では見積関係の部門を行う予定だが、講師との都合もあり、延びている。担当は教育のところではいつごろ行うか、HPで公開していく予定である。

議長 質疑がないことを確認し、承認を求めた。

満場一致で承認した。

2. 全体会議について

栗原理事 15日までに組織表の副委員長を提出してほしい。全体会議では事務局で振分ていく。分化会ごとにおいて着席し、室長がリーダーシップをとって行っていく。

18日12時20分より会議（理事は12時集合）

議長 副委員長については、自己承諾をするように。

3. 河北新報広告について

〈資料2〉

吉田理事 設計事務所協会の存在を知らしめることと、消費者から信頼を求めるように真ん中にもってきて印象を強めている。新聞だと絵を使ったものがないが、街の風景を入れて目を引くようなデザインで構成した。

京谷理事 支部名を入れた方がよい。

吉田理事 建築交番？

事務局長

1枚目のデザインを採用。

事務局長 会社名、代表者名、電話番号で統一していきたい。

議長 承認を求め、満場一致で承認した。

4. 栗原支部、登米・気仙沼支部設立パーティーについて

〈資料3〉

5. 青年部会入会について

〈資料4〉

早坂理事 現在27名で13名の増員の目標40名である。アイデアコンペ、卒展の2つの事業を予定している。

吉田理事 組織としては

6. その他

5. 承認事項

1. 入退会の承認

〈資料5〉

渡邊理事 正会員退会 4社、賛助会員退会 2社について報告。
承認を求めた。

議長 承認を求め、満場一致で承認した。

6. 報告事項

1. 日事連報告

〈資料6〉

平田会長

2. その他

議長は審議の経過と結果を明確にするために、議事録を作成し、議事録署名人は記名押印する。

議長 佐藤 充弘 印

議事録署名人 大場 正明 印

議事録署名人 白鳥 行則 印